

金沢大学 KANAZAWA UNIVERSITY

〒920-1192 石川県金沢市角間町  
URL: https://www.kanazawa-u.ac.jp/



金沢大学 スーパーグローバル大学  
創成支援事業サイト



KANAZAWA UNIVERSITY

## 金沢大学<グローバル>スタンダード (KUGS) で 新時代に生きる力を育む



「ファーストステッププログラム」でタイの学生と交流

ファーストステップから始まるグローバル人材への道  
 本学の海外拠点を活用し、海外初心者でも気軽に参加できる安心・安全・安価な2週間程度の「ファーストステッププログラム」を開発。学士課程1年生を中心に毎年100人前後の学生が参加しています。次のステップとして、英語や第二外国語の語学研修、専門分野に特化した海外研修、海外インターンシップなど100以上の短期プログラムを提供。さらに、本学独自の留学奨学金の創設、留学相談やプログラム引率を担うコーディネーターの配置といった後方支援も拡充した結果、令和元年度の学士課程卒業生のうち約3割が在学中に海外留学などを体験しました。

### 「金沢大学ブランド」人材を育成

本学のSGU事業では「徹底した国際化による、グローバル社会を牽引する人材育成と金沢大学ブランドの確立」を軸として、事業終了後の大学の姿を次のように定め、抜本的な教育改革と国際化に取り組んできました。

- ①独自の「グローバル人材育成スタンダード」に基づく質の高い教育を提供する大学
- ②世界で活躍する「金沢大学ブランド」の人材を輩出し、日本のグローバル化を牽引する大学
- ③東アジアの地において世界の高等教育研究ネットワークの中核に位置する大学

### 世界で活躍する力を涵養

#### 正課内外で身に付ける高い英語力

世界で活躍する人材になるために必要な能力の1つが英語力です。本学では、卒業時までに身に付けるべき英語力を

### 短期プログラムへの参加は、より長期の留学に興味を持つ契機となっており、協定校へ3カ月間以上留学する派遣留学や海外大学への研究留学、「トビタテ！留学JAPAN」日本代表プログラムによる留学といった長期留学に参加する学生も年々増加しています。

### 世界とつながる金沢大学

#### 同窓生がつなぎ、広げる海外ネットワーク

海外大学の教育研究職に就いた卒業生・修了生などをコラボラティブ・プロフェッサー(CP)に任命しています。現在160人以上のCPが海外拠点などを活用して本学からの派遣学生の支援や留学生のリクルートに協力しており、本学で受け入れた留学生がCPとなって留学生獲得に寄与するという好循環が生まれています。

CPによる点のつながりに加えて面のつながりも強化するため、既設のポストン、ベトナム、ミャンマー同窓会に加え

**KUGS**  
Kanazawa University Global Standard

本学が育成する人材の具体的な姿をKUGSとして定め、教育の根幹に据える。共通教育においては、KUGSの各基準に紐付けられた授業科目を満遍なく履修することで、文理問わずすべての学生が5つの能力をバランスよく修得できる。

- Standard 1** 自己の立ち位置を知る
- Standard 2** 自己を知り、自己を鍛える
- Standard 3** 考え・価値観を表現する
- Standard 4** 世界とつながる
- Standard 5** 未来の課題に取り組む

※令和3年度より新たに「新しい社会を生きる」が加わり、6つのスタンダードとなります！

TOEIC 760点、TOEFL iBT 80点相当と定め、正課内外で学生の英語力向上に取り組んでいます。

共通教育においては、プレゼンテーションやアカデミックライティングといった実践的な英語運用能力の向上に力を入れています。さらに、専門課程では、英語で行われる授業を受講し、自身の専門分野について日本語・英語両方で理解し、説明する力を身に付けます。

また、大学間国際交流協定校の1つであり、質の高い英語研修プログラムの提供で知られる米国・タフツ大学との提携により平成27年度に「金沢大学スーパーグローバルELP (English Language Programs) センター」を設置。

て、本事業採択以降、タイ、中国、インドネシア及びロシアで新たに同窓会を設立しました。また、各国の同窓会が一堂に会する場として「金沢大学海外同窓会総会」を開催しており、同窓生同士のみならず、各海外同窓会と本学とのネットワーク強化、さらには海外同窓会間の連携強化を図っています。



各国の同窓生が集う海外同窓会総会

### コロナ禍における国際化

#### 海外ネットワークを活かしたオンライン交流の推進

令和2年7月に立ち上げた大学の世界展開力強化事業のオンライン留学プログラムを皮切りに、セント大学との学生交流会やホーチミン市人文社会大学と連携した日本語教師

ネイティブの専任教員がIELTS・TOEFL対策の授業や米国の大学の講義さながらの授業を実施しています。

さらに、附属図書館主催の「English Hour」をはじめとした外国人留学生との交流イベントの開催やネイティブの講師と気軽に会話できる英語学習アドバイザー制度の導入など、授業外でも英語によるコミュニケーション能力を伸ばせる機会を提供。また、外国人留学生と日本人学生の混住型宿舎「先魁」・「北浜」は、日常生活の中で英語での交流を深められる環境となっています。これらの取り組みにより、冒頭の英語能力基準を満たす学生の数は事業当初から倍増しました。

### 困難に立ち向かうことができるグローバル人材を育成

研修プログラムのオンラインでの提供など、コロナ禍だからこそできる国際化の取り組みを積極的に実施しています。プログラムの立ち上げや実施にあたってはCPが重要な役割を果たしており、これまで形成してきた海外ネットワークが活かされています。

この未曾有の事態は、あらためて自己の立ち位置を確かめ、自己を鍛える契機であり、そこから生まれた新たな考えや価値観を世界に向けて発信し、世界と積極的につながっていく、そして未来の課題に取り組むこと、まさにKUGSで掲げた5つの能力が求められている時代です。コロナ禍という危機への対応力を備えた人材を育成することはまさにKUGSが目指す「困難に立ち向かっていける人材」を育成することです。これまでの取り組みを加速し、グローバル社会を牽引する「金沢大学ブランド」人材の育成につなげていきます。